

「医療コミュニケーション」演習授業の教育効果に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部・薬学部・医療技術学部では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年5月7日～2022年3月31日

〔研究課題〕

学部横断型科目「医療コミュニケーション」演習授業におけるチーム医療・多職種連携教育効果の検討

〔研究目的〕

本研究の目的は、医療コミュニケーションの基本的知識やチーム医療に関する態度、多職種連携についての意識の変化を評価することで、得られた学びを明らかにすることです。

〔研究意義〕

帝京大学医学部・薬学部・医療技術学部の3学部において、「医療コミュニケーション」演習授業が開講されています。医療における職種間コミュニケーションはチーム医療に不可欠です。この研究により授業の効果を多角的に検証し、医療コミュニケーション関連教育を向上させる有用な示唆を得ることができます。

〔対象・研究方法〕

本研究の対象は、2016(平成28)年度から2018(平成30)年度までに「医療コミュニケーション」演習授業を受講した、帝京大学医学部・薬学部・医療技術学部の4年生が提出したアンケートにおける記述・回答です。本研究対象の記述をデータ化し、質的検討、多変量解析を用いて分析します。

〔研究機関名〕

本研究は、帝京大学における単独研究で、以下の者が研究を行います。

渡邊清高	帝京大学医学部内科学講座 准教授(実施責任者)
楯直子	帝京大学薬学部医薬化学講座生体分子化学研究室 教授
上野公子	帝京大学医療技術学部看護学科 教授

〔個人情報の取り扱い〕

本研究では、学籍番号などが記入されたアンケートを研究データとして活用しますが、記載内容により個人名が特定できる情報については内容を除外したうえで解析を行います。学生の方からご自身の回答した文書を本研究対象から除外したい旨の申し出があった場合には、データの特定ができる場合に当該学生の記述を研究対象から除外しますが、データの特定ができない場合には、データの削除対応ができないことをご承知おきください。データを含む電子ファイルは、研究者が研究室内の施錠できる場所にて厳重に管理します。本研究で取り扱うデータは本研究の目的に用い、他の研究機関に提供することはありません。

〔その他〕

本研究への参加、協力によって費用が発生することや、謝礼を支払うことはありません。

対象となる学生の方で、自身の提出した文書の研究への使用を承諾できない場合や、研究についてより詳しい内容を知りたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 渡邊 清高(帝京大学医学部内科学講座 准教授)

住所： 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL： 03-3964-1211(代表) [内線 40365]